



東二小の教育プラン



明治31年に植樹されたといわれる「くすのき」は、昭和20年の仙台空襲で校舎と共に焼失した。3年後再び芽吹いて街の復興とともに双幹の大樹に生長し、仙台市の名木100選や第7回仙台市都市景観賞にも選定されている。

困難にくじけず、着実に根を張り、枝葉を茂らせ、志を持つ子どもの育成をめざす東二番丁小学校の象徴としての校木であるとともに街のシンボルにもなっている。

樹齢は122年を数える。

〈校木 くすのき〉

校歌

小倉博作詞
四竈仁通作曲

川めぐり山連らなりて
秀麗の地と名に高き
都のまなか我が遊ぶ
学びの庭のこし方遠く
行末は光に充てり
行く水のさやけさびびき
昼夜を分かぬ広瀬川
我等が願い成りいでし
自然の姿ゆらく世知らぬ
青葉山我等がのぞみ

小倉博作

校是「三人四脚の精神」

「三人四脚の精神」とは、保護者と教職員とが子どもを挟んで脚を結び、絶えず子どもに励ましの言葉をかけ、子どもの歩幅やスピードを大切にしながら伴走し、子どもの心身の健やかな成長という共通の目標に向かって共に歩むという心の動きを指しています。保護者や教職員の合い言葉として、代々受け継がれています。

SENDAI MUNICIPAL HIGASHINIBANCHO ELEMENTARY SCHOOL

仙台市立東二番丁小学校

〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-1-4

TEL 022-222-6279 FAX 022-714-9678

E-mail touni1@sendai-c.ed.jp

URL <http://www.sendai-c.ed.jp/~nibancho/>

令和元年度 東二番丁小学校教育方針

めざす学校像

いじめを許さない学校

(仙台市いじめ防止等に関する条例)

○ 楽しい学校

どの子供にも居場所があり、
分かる喜びにあふれた学校

◎ あたたかい学校

明るい挨拶とあたたかい
人間関係があふれた学校

○ 地域と共に歩む学校

地域と保護者の期待に応え、
共に歩む学校

命を大切にする学校

学校教育目標

○ 研鑽に励み子供に寄り添う教師

専門性と人間性の向上に努め
子供の可能性を引き出す教師

○ チーム東二小として協働する教職員

互いに高め合い、課題解決に
向かって組織的・協働的に
取り組む教職員

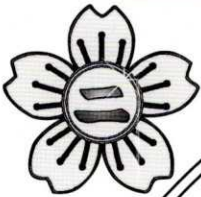
○ 信頼される教職員

地域や保護者と共に歩み、
信頼される教職員

求める教職員像

豊かな心 確かな学力 健やかな体を育み
志を抱いて新しい時代をひらく人間の育成に努める

めざす児童像



なかよく

思いやる心を持ち
助け合う子供



かしこく

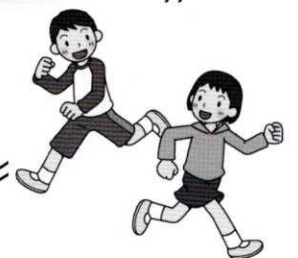
話をよく聴き
よく考え
進んで学ぶ子供

げんきよく

心も体も健康で
最後まで
やりぬく子供



なかよし東二っ子



重点目標

コミュニケーション力の育成

- いじめをしない・させない・ゆるさない心と態度の育成
- 挨拶する習慣と関わり合う力（受け止める力・伝える力）の育成
- 互いの考えを伝え合い、広げ、深める学習を通したコミュニケーション力の育成
- 情報モラル教育の計画的な実施
- 家庭・地域と連携したコミュニケーション力・生活習慣の育成

《協働型学校評価における重点目標》

コミュニケーション力の育成 ～情報モラル教育の充実を通して～

○学校で

いつでも、どこでも、誰とでも、目を合わせて進んで挨拶できる児童

- ・ 挨拶の指導
- ・ ソーシャルスキルトレーニング
- ・ 情報機器との付き合い方

○家庭で

相手の気持ちや立場を理解して言葉を選んだり接したりすることができる児童

- ・ 挨拶の率先
- ・ 生活習慣の育成
- ・ メディアコントロールの設定

○地域で

情報機器との付き合い方と生活習慣を意識して心のコントロールができる児童

- ・ 挨拶のある環境づくり
- ・ 地域人材や地域企業との連携

児童とのふれあいを通した あたたかい学校づくりの中で 推進を図る

特色ある教育活動

認め合い、助け合う心とたくましく生きる力の育成

- 自己有用感を高めるたてわり活動・児童会活動・体験活動の充実
- 認め合う心と関わり合う力の育成を目指したSSTの活用
- きめ細かな実態把握による児童理解の促進（アンケートの実施，全職員による情報交換）

確かな学力の育成

- 東二スタイルによる校内研究とOJTの推進（新学習指導要領を見据えた授業の改善）
- 読書活動・養賢学習の充実（読み聞かせ，朝読書，国語・算数・音読）
- 書く活動の充実（学校文集「ひかり」の充実・発展に向けた，日々の指導の積み重ね）

しなやかでがんばりのきく体の育成

- 運動意欲向上の取組（授業・体育朝会・業間運動・行事の連動による運動の日常化）
- 虫歯予防を通した，自分の健康への関心・意欲・態度の育成
- 家庭と連携した望ましい生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん・運動）の育成

地域との連携

- 地域に伝わる歴史・伝統の学習（昔の遊び・仙台七夕・街探検・三社めぐり）
- 地域のまつりへの参加（一番町三社まつり・三瀧山不動尊奉納夏まつり）
- 地域人材や地域企業の積極的活用

校内研究

校内研究主題

主体的に考える児童の育成
—国語科における協働的な学習を通して—

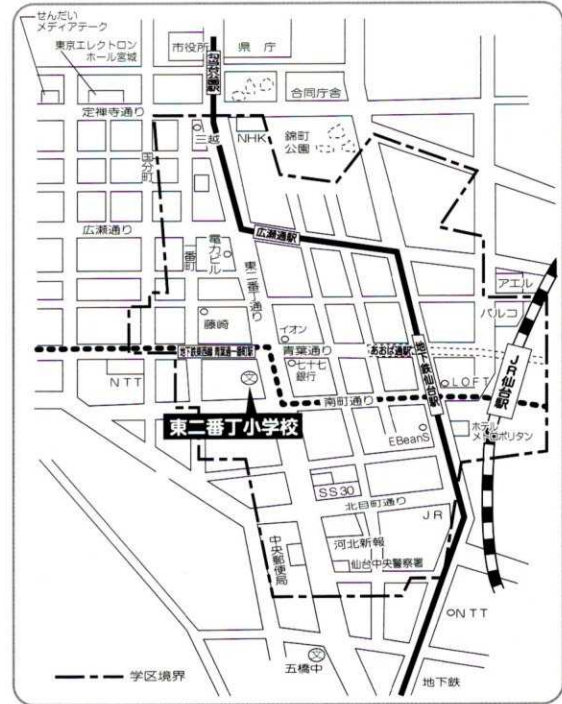
学区の概要

本校は、仙台駅の西方約500m, 市役所南方約1kmの仙台市旧市街の中心部にあり、広瀬川の河岸段丘上にある。本学区は、藩政時代から城下町の中心として栄え、幹線道路が走り、JR及び地下鉄の駅にも近く、交通の要衝になっている。また、仙台の商業・金融機関の中心地として、デパート・大手スーパー・銀行・会社・ホテルなどのビルが林立している。さらに専門店が軒を連ねる一番町、中央通は大勢の人々で賑わい、東北一の繁華街になっている。

近年、街の商業化に伴って住宅が減り、また店舗と住宅の分離も進んで児童数が減少傾向にあったが、最近では学区内に大規模なマンションが建てられ、児童数は増加傾向に転じてきている。

本校の児童は、高い文化と恵まれた社会環境において自主独立の気風を持つ反面、自然との触れ合いの少ない生活を送っている。保護者や地域の教育に寄せる関心と期待は極めて大きく、学校に対する地域住民の協力体制には力強いものがある。

学区図



児童数と学級数 (5月1日現在)

学年	1	2	3	4	5	6	特別支援	計
人数	30	22	28	19	22	22	4	147
学級	1	1	1	1	1	1	2	8

職員等一覧

職員

校長	三山 加後	塚澤 藤井	一美 妙裕	修郎 淳絵	主事(事務)	多木 田	晴輝	輝美
主任	山加 石	藤井 崎	美妙 裕	淳絵 子	主任(栄養士)	佐藤 小	美奈 美	美恵 美
主任	後石 仙	井崎 野	美妙 裕	美剛 輝	主任(給食)	中鉢 藤	美己 子	美己 子
1年1組	高若 早	山坂 池	美剛 輝	美剛 輝	専門員(用務)	加森 穴	美己 子	美己 子
2年1組	青岡 門	山村 澤	美剛 輝	美剛 輝	嘱託(用務)	田中 川	美己 子	美己 子
3年1組	伊東 泉	東泉 田	美剛 輝	美剛 輝	嘱託(用務)	藤 進	美己 子	美己 子
4年1組	大武 直	大武 直	美剛 輝	美剛 輝	臨職(給食)	藤 進	美己 子	美己 子
5年1組			美剛 輝	美剛 輝	指導補助員	藤 進	美己 子	美己 子
6年1組			美剛 輝	美剛 輝	スクールカウンセラー	Andrew McIlroy	美己 子	美己 子
あすなる学級1組			美剛 輝	美剛 輝	A L T	小川 晶	美己 子	美己 子
あすなる学級2組			美剛 輝	美剛 輝	図書事務員	藤 進	美己 子	美己 子
ことばの教室			美剛 輝	美剛 輝	図書事務員	藤 進	美己 子	美己 子
はぐくみ教室			美剛 輝	美剛 輝	給食パート	藤 進	美己 子	美己 子
養護教諭			美剛 輝	美剛 輝	給食代替パート	藤 進	美己 子	美己 子
非常勤講師			美剛 輝	美剛 輝	教諭(育児休業)	千葉 梓	美己 子	美己 子
教諭(教職大学院)			美剛 輝	美剛 輝			美己 子	美己 子

校医

管理校医(内科)	師 保	之純
歯科校医	磯 清	一真
眼科校医	阿 部	信研
耳鼻科校医	河 西	研
学校薬剤師	佐 藤	真

同窓会

会長 遠藤 慎一

学校評議員

川上 芳夫
横山 英子

主な行事予定

月	1 学期	月	2 学期
4	始業式・入学式・交通安全教室・1年生と楽しむ会・授業参観・PTA総会	10	始業式・学区民運動会・あいさつ運動・スクールハロウィン
5	たてわり遠足・防犯教室・自転車安全教室	11	東二ビル総合避難訓練(火災)・オーケストラ鑑賞(5年)・
6	野外活動(4・5年)・サツマイモ苗植え(1・2年)	12	ペースランニング記録会・青葉会清掃活動・学芸会・個別懇談
7	あいさつ運動・避難訓練(地震)・三社探検(3年)・ペースランニング記録会	1	個別懇談・自由参観・スケート教室(3年)・図書館まつり・
8	修学旅行(6年)・プール開き・ふれあい面談・和太鼓練習会(5・6年)	2	学校ボランティア感謝の会・スチューデントシティ(6年)
9	開校記念式・自由参観・七夕飾り作り・着衣水泳教室・青葉会清掃活動	3	昔の遊びを楽しむ会(1・2年)・学校給食週間・幼小交流会(1年)
10	なかよし音楽交流会(あすなる)・おはやしクラブ「一番町三社まつり、三瀧山不動尊奉納夏まつり」参加・個別懇談		校内書きぞめ展・新1年生保護者会・授業参観・PTA総会
	東二夏まつり・夏休み作品展・こころの劇場(6年)		6年生と楽しむ会・同窓会入会式・卒業会食(6年)
	子どもと市民のつどい運動会(あすなる)・市小体陸上記録会・授業参観		児童集会(委員会活動の紹介)
	光のコンサート・終業式		卒業式・修了式・離任式

校名の変遷

明治 6.7	二番小学校
8.6	養賢小学校
12.1	東二番丁小学校
25.8	仙台市立東二番丁尋常高等小学校
大正 5.4	仙台市立東二番丁尋常小学校
昭和16.4	仙台市立東二番丁国民学校
22.4	仙台市立東二番丁小学校

沿革の概要

明治 6.7	二番小学校創立
19.10	仙台幼稚園付設新校舎落成
34.10	保護者会創設
大正 元.10	校歌制定
4.3	校旗制定
11.5	開校50周年記念式挙行
昭和 7.11	NHK合唱コンクール全国大会優勝
8.11	NHK合唱コンクール全国大会優勝
20.7	戦災により校舎全焼
23.3	新校舎落成(木造)
28.12	創立80周年記念式挙行
30.11	体育館落成
39.12	鉄筋新校舎落成、移転
41.7	体育館・プール改築落成
48.7	創立100周年記念式挙行
48.11	文部省指定「視聴覚教材利用の研究」
50.11	学研教育賞受賞(視聴覚教室経営)
59.9	「全日本良い歯の学校」表彰(連続13回)
62.10	文部省指定「体力づくり」公開発表
62.10	新校舎落成、記念壁画除幕式
平成 元.11	健康優良校として全国表彰
3.10	「学校給食」文部大臣賞受賞
3.11	「才能開発実践教育賞」受賞
8.11	優良PTAとして文部大臣表彰
10.12	「くすのぎ」第7回仙台市都市景観賞受賞
14.2	「総合的な学習の時間をどうつくるか」自主公開
15.3	第一法規研究賞(学校経営部門)1位受賞
15.7	創立130周年記念式挙行
15.10	小学館より「2学期制実践テキスト」出版
16.2	「小学校の英語活動」自主公開(～H.17)
18.3	マイタウンマップコンクール総務大臣賞・奨励賞受賞
19.10	「小学校の英語活動」自主公開
20.11	仙台市学校Webページコンテスト優秀賞受賞
21.10	国語科自主公開研究会「進んで話し合い学び合う児童の育成」
22.10	仙台市教育センター調査研究共同研究校公開研究会 進んで伝え合い学び合う児童の育成
23.3	東日本大震災(3月11日,M9.0)避難所開設
25.7	開校140周年記念式典挙行
25.10	健康な口腔とよい歯の表彰受賞
26.4	東二番丁小学校いじめ防止基本方針策定・実施
26.12	スチューデントシティプログラム先行実施(6年生)
27.4	仙台市教育委員会指定 特別支援教育実践研究協力校
27.9	仙台駅前南町通親和会様寄贈による防犯カメラ設置
28.9	児童会によるいじめ防止活動で「なかよし東二っ子」の缶バッジ作成
29.4	仙台市教育委員会認定 特別支援教育実践研究協力校
29.6	仙台市教育委員会認定 心のバリアフリー推進事業実施校
30.4	子供の読書活動優秀実践校 文部科学大臣表彰
30.10	学校文集「ひかり84号」第50回宮城県小学校文集展最優秀賞受賞(11回連続)
31.4	東二番丁マイスクール児童館 東二小ビル内に開館

知名の来訪者

大久保 利通	久保田讓文部大臣
岩倉 具視	牧野伸顕文部大臣
木戸 孝允	鳩山一郎文部大臣
陸奥 宗光	平生銚十郎文部大臣
山県 有朋	橋田邦彦文部大臣
森有礼文部大臣	三笠宮殿下

歴代校長名

初代	敏民一	21	大菅村高土	野原田任生	陸伍幸正	雄朔造人
2	親貫眞良郷	22	松渡佐小	岡邊藤堀	幸正純岩	一雄
3	純一	23	加勝伊阿	藤又藤部	春清恒喜	治哉
4	純一	24	小大今池	室野野田	春清恒喜	男昭夫
5	純一	25	池佐赤三	野野田藤	岩清恒喜	弘宜
6	純一	26	赤三	藤間塚	岩清恒喜	信夫
7	純一	27	赤三	赤三	岩清恒喜	二子
8	純一	28	赤三	赤三	岩清恒喜	哉宏
9	純一	29	赤三	赤三	岩清恒喜	修
10	純一	30	赤三	赤三	岩清恒喜	
11	純一	31	赤三	赤三	岩清恒喜	
12	純一	32	赤三	赤三	岩清恒喜	
13	純一	33	赤三	赤三	岩清恒喜	
14	純一	34	赤三	赤三	岩清恒喜	
15	純一	35	赤三	赤三	岩清恒喜	
16	純一	36	赤三	赤三	岩清恒喜	
17	純一	37	赤三	赤三	岩清恒喜	
18	純一	38	赤三	赤三	岩清恒喜	
19	純一	39	赤三	赤三	岩清恒喜	
20	純一	40	赤三	赤三	岩清恒喜	

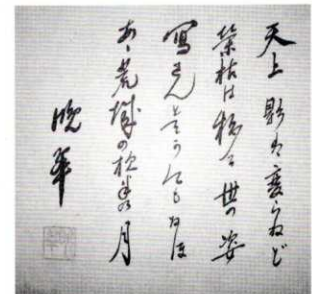
歴代PTA会長名

初代	岩本 正樹	16	橋本 嘉夫	夫功彦
2	阿部 来太郎	17	近江 敏子	次子眞子
3	岩本 藤一	18	近江 美知	子眞子
4	齋藤 要	19	近江 美知	子眞子
5	鈴木 祐	20	近江 美知	子眞子
6	近江 逸	21	近江 美知	子眞子
7	鈴木 直	22	近江 美知	子眞子
8	鈴木 武	23	近江 美知	子眞子
9	高橋 仁	24	近江 美知	子眞子
10	渡邊 敬	25	近江 美知	子眞子
11	齋川 慶	26	近江 美知	子眞子
12	菊地 重	27	近江 美知	子眞子
13	黒澤 武	28	近江 美知	子眞子
14	中村 兼	29	近江 美知	子眞子
15	熊谷 直		近江 美知	子眞子

土井 晚翠 ゆかり



平和観音碑



「荒城の月」直筆の書

特色ある教育活動 ～なかよし東二つ子をめざして～

認め合い、助け合う心とたくましく生きる力の育成



助け合う力を育てるたてわり活動



自己有用感を高める児童会活動

確かな学力の育成



学び合い、高め合う授業

柔軟でがんばりのきく体の育成



運動の日常化に向けた業間運動

地域との連携

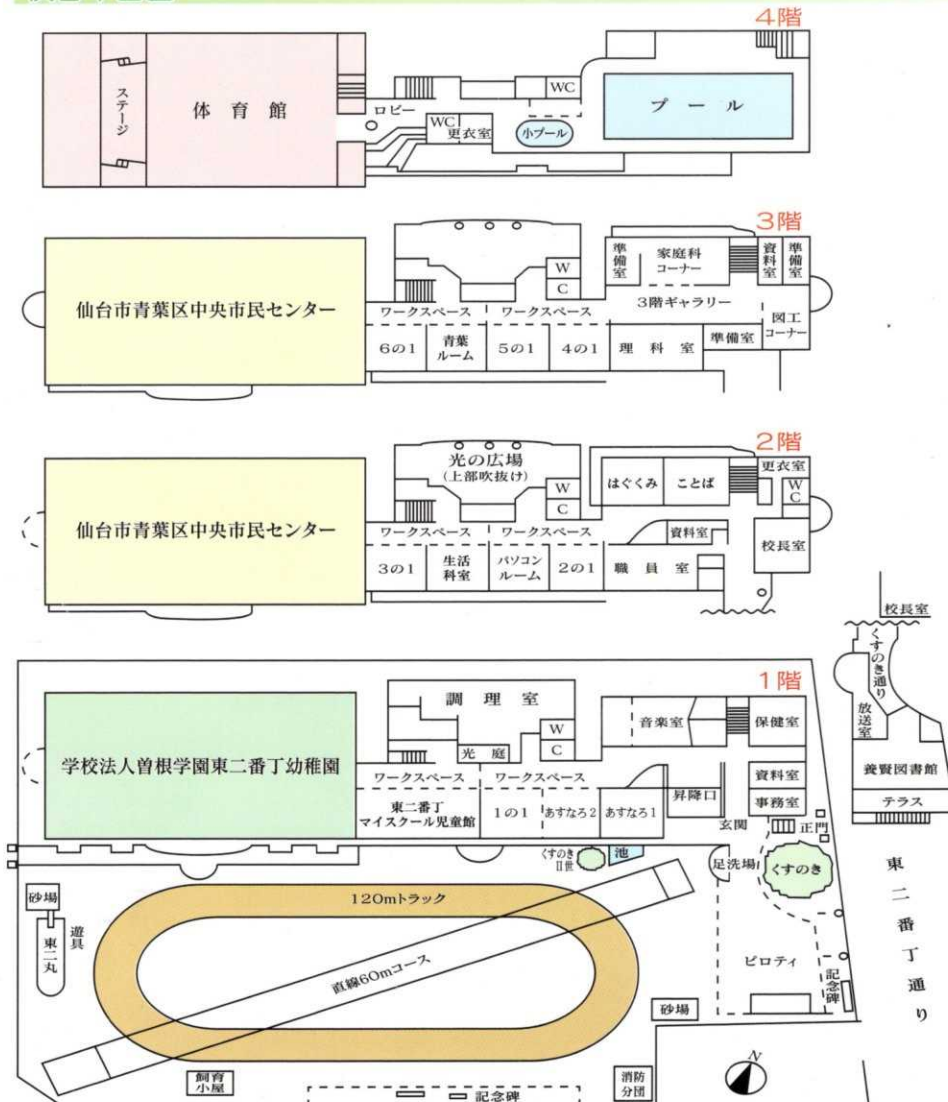


地域のまつりへの参加(すずめ踊り)



地域の人材活用(昔の遊びを楽しむ会)

校舎平面図



〈校舎全景〉



〈光の広場〉



「ひとと小鳥たち」
〈1階 昇降口前壁画〉